様式第7号の3(第16条の10関係)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 石綿濃度測定計画届出書  年　　月　　日  　東　大　阪　市　長　様  届出者　住所  氏名  (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  　大阪府生活環境の保全等に関する条例第40条の8第1項の規定により、大気中の石綿の濃度の測定計画について、次のとおり届け出ます。 | | | | |
|  | 特定粉じん排出等作業の開始前 | 測定実施予定年月日 | 年　　月　　日 |  |
| 測定の場所 | 見取図のとおり |
| 特定粉じん排出等作業の期間中 | 特定粉じん排出等作業の場所  及び  測定実施予定年月日 | 特定粉じん排出等作業の場所　：  特定粉じん排出等作業の実施期間(実作業日数)　　：  　　　　　月　　日～　　月　　日　　(　　　日) |
| 年　　月　　日 |
| 特定粉じん排出等作業の場所　：  特定粉じん排出等作業の実施期間(実作業日数)　　：  　　　　　月　　日～　　月　　日　　(　　　日) |
| 年　　月　　日 |
| 特定粉じん排出等作業の場所　：  特定粉じん排出等作業の実施期間(実作業日数)　　：  　　　　　月　　日～　　月　　日　　(　　　日) |
| 年　　月　　日 |
| 測定の場所 | 見取図のとおり |
| 特定粉じん排出等作業の完了後 | 測定実施予定年月日 | 年　　月　　日 |
| 測定の場所 | 見取図のとおり |
| 備考　1　「特定粉じん排出等作業の場所」には、当該特定粉じん排出等作業の場所を特定するための一連の記号を付すとともに、見取図には、特定粉じん排出等作業の場所を当該記号を使用して示すこと。  　　　2　特定粉じん排出等作業の期間中の欄で、測定の対象となる特定粉じん排出等作業の場所が4箇所以上となるときは、記入欄を増加させること。また、2回以上濃度の測定を行わなければならない場合には、測定実施予定年月日を全て記入すること。  　　　3　大気中の石綿の濃度の測定の場所を示す見取図を添付すること。 | | | | |